

小谷自治会令和8年度定時総会議事録

- 1 開催日時 令和8年年4月11日(土) 10時00分～10時45分
- 2 開催場所 小谷地域集会所
- 3 議決権を有する構成員数 69名
- 4 出席者数 出席者 18名
委任状提出者 51名(出席者・委任状合計)69名
- 5 出席者 役員7名(山崎安弘、山口明伸、アノナット秀美、大久保正司、杉崎清、千葉保雄、渡辺雪子)地区長11名(新藤聡、三富利之、土屋智子、小玉薫、原田将吾、黄川田賢二、角張浩司、吉留 廣、杉山一臣、本田秀夫、中島昭子)
委任状提出 班長51名 氏名別紙(略)
- 6 議長 山崎 安弘
- 7 議事録作成者 大久保正司
- 8 議事の経過の概要及びその結果
定刻に至り、アノナット秀美副会長が司会を務めることを述べた。
山口副会長が、開会のことばを述べた。
山崎会長が、会長職を令和7年度から仰せつかっていることとほかの役員6名の紹介、令和7年度の事業報告、決算、並びに新年度の事業計画、予算等について審議いただくが、実りある総会となるよう意見をたまわりたく、また、令和8年度自治会の事業、活動、組織運営へのご理解、ご支援、ご協力をお願いしたいとの挨拶があった。
次に議長の選任に入り、司会者アノナット副会長が、会則第19条の規定により議長は出席者の中から選出することとなるが如何でしょうかと発言したところ、司会者一任の発声があり、司会者が先例に従い、山崎会長を推薦したところ異議なく、議長に選任された。
議長は議案審議を始めるにあたり、司会者に定足数の報告を求めた。
司会者より、上記のとおり報告があり、議長は、これを受けて、本日の定時総会は有効に成立していることを宣言し、これより議事に入ることとしたが議案については、3月開催の定例会で承認をされていること、事前に議案を

各位に届けていることから、議案説明については、できるだけ、簡潔、明瞭に要点のみを求めることとしたい旨をのべたところ、異議なしの声があった。

議案審議は次のとおり

- (1) 第1号議案 令和7年度 事業報告
- (2) 第2号議案 令和7年度 決算報告 これらは
関連することから、一括して審議する旨を述べ
第1号議案 令和7年度 事業報告を大久保書記がおこなった
第2号議案 令和7年度 決算報告を杉崎会計がおこなった。
関連して令和7年度監査報告を千葉監事がおこなった。
これら2件の議案について、議長が質疑を求めたところ
次の質疑がなされた。

質問

決算報告の雑収入その他に発電機貸出代があるかこれは何か

回答

自治会がもっている防災用のガス発電機をパーククラブに貸し出した
ときの謝礼としていただいたものを計上したものである。

質問者 納得

他に出席者から質疑はなく、採決に移り、議長が承認の挙手を求めたところ、挙手過半数で承認された。

- (3) 第3号議案 令和8年度 事業計画(案)
- (4) 第4号議案 令和8年度予算(案)についても、関連することから、一括して審議する旨、議長が述べ、第3号議案については大久保書記が、第4号議案については杉崎会計が説明をおこなった。
本件については、質問はなく採決に移り、議長が承認の挙手を求めたところ、挙手過半数で承認された。
- (5) 第5号議案 小谷自治会細則の改訂について
当議案については、3月開催の定例会で承認をされていること、事前に議案を各位に届けていることおよび事前に送付しなかった
現行条文/改正条文(案)を机上配布し、大久保書記が説明をおこなった。
出席者から質疑はなく、議長が承認の挙手を求めたところ、
挙手過半数で承認された。

議長は、本総会の議案審議がすべて終了したこと及び各位の協力により、円滑な総会運営ができたことに謝辞を述べて、議長を辞した。

山口副会長が、定時総会の議事が滞りなく終了したことから感謝のことばを述べ、令和8年度 小谷自治会定時総会の閉会を宣言した。

以上、小谷自治会会則第24条の定めにより議事録を作成し、議長及び議事録作成者は署名、押印する。

令和8年4月11日

議長 山口 幸弘 
議事録作成者 大久保 正司 